オートフィルタ

オートフィルタとは

表が大きいと見たいデータを探し出すのも大変ですが、Excel には表の中から指定した条件に合うデータだけを表示する「オートフィルタ」というたいへん便利な機能が備わっています。

テーブル中のいずれかのセルを選択している状態で、「データ」タブの「フィルタ」ボタ ンをクリックするだけで、自動的にオートフィルタ機能が有効になり、先頭行(通常はタ イトル行)の各欄にプルダウンメニューが並んでくれます。

そのプルダウンメニューを開くとその列に記載されているデータ内容が並んでいま す。その中から見たいものを選ぶと、その条件に合ったデータ行だけが抽出されて表 示されます。それ以外のデータは画面上消えていますが、なくなったわけではないの でご安心を・・。その証拠に別のものを選べば、今度はその条件のもので選択表示さ れます。

オートフィルタでは、抽出表示された表を更に絞込み表示させることもできます。 データを全部表示に戻すには、オートフィルタの条件で、「すべて表示する」を選んでく ださい。複数の項目で絞込みをしていた場合にはそれぞれを「すべて表示する」にし て戻すことをお忘れなく。

- 0	10877 (• z	085	- d - \$	•= <u>6</u>	šl +				I	3ook1 - Excel
774		975	#3、 #	iiii ∧-s	1-1791	805	9-9	210 B)	π γ π	行したい作業を入力して
日 外部5 取りに) 90 新しん か・ クエリ	 クエリの テーブル 最近使 	表示 (から うたソース 要		1 (7-7 (の編集)	한 <u>국</u> 호 1 보석해지	7009-	< クリア 可追用 詳細設定	(1) (日初7)位置	□○ フラッシュ フィル ■1 重要の相称 □○ データの入力規制
		取得と交渉	۱. I	接続		24	潜えとフィルク	-		データッー
A1		1 ×	1 fr	生物香号			7119-	(Ctrl+Shit	(t+L)	
							-2	-8	目代したセルに	フィルターを進用しま
	A	В	C	D	E	F	and the second s			
1	生徒醫号	租	氏名	性別	国語	算数		3	見出しの矢部	ひをクリックして、 データ
2	20	1	梅田孝子	女	95	89			00/02/989	
3	56	2	藤田智子	女	90	82				
4	28	2	桑野俊夫	男	78	45	-			
5	42	2	中西良之	男	45	80	0 mit	14E		
6	55	1	福田靖男	男	60	58	82	9	0 2	90
7	17	1	今井利治	男	74	38	72	6	5 2	50
8	61	2	山本貫子	女	52	55	67	6	0 2	34
9	12	1	石川博	男	48	77	52	4	8 2	25
10	57	1	牧田裕子	女	48	60	50	- 4	0 1	98
11										

オートフィルタの設定

Ĥ	10.07		មេ	• e - (1 - a	; <u>6</u> . ;	il =							Book1 -
771		≭ −∆	ትታቻ	挿入	振用		レイアウト		数式	データ	635	表示	: ;	~実行したい作
日 外部デ 取り込	-90 97 *	紀い 新しい クエリー	 ウエリの デーブル 最近使 取得と変き 	表示 から ったソース	ですべて 更新・	 接続 デロパ リング 損続 	7-7 20編集	21 11	【】 空へ替え 空/	741M	、 長の5 石両5 予算 ないター	7 創用 貫設定	<u>ि</u> हार्याप्र	□ フラッ: □ 11 単高 □ 12 データ
K11		*	: ×	~ \$										
1	A		в	С		D	Е		F		G	н		1.1
1	生徒	# 🖓	祖マ	氏名	- 1	生別 🖵	国語	×	算数	-	理科・	<u>社</u> 숲	2 -	8+ 🖃
2	ĝ.	月间(<u>s)</u>				95		89		90	98		372
3	ž.	[論順(<u>Q</u>)			1	90		82		95	92		359
4		873	6べ替え(工)			- · [78		45		100	78		301
5	5	1111.90	* からフィルタ	-をクリア(ご			45		80		100	67		292
6		874)	1/9-(1)				60		58		82	90		290
7		747	トフィルター((E)		i	74		38		72	66		250
8		検索				P	52		55		67	60		234
9			(すべて遊	1970			48		77		52	48		225
10		2	1男]女			t	48		60		50	40		198

「性別」のプルダウンメニューから「男」のみを選択

Ē	====================================											
771			ም ም	柳入 8	im ≺-s	1-179h	数式 7		表示	♀ 実行したい村		
日 外部デ 取り込) 90 新 いみ・ クエ	リー リー 日 町	クエリの テーブル 最近使: 場と変換	版示 () から 3 ホソース 夏	 ・ ・	E 21 CF-r 31	人会の 並べ替え フ 並べ替	マレター マルター スとフィルター	7 日月 区域	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		
110		•	×	$\sqrt{-f_{\rm F}}$	=SUM(E	10:H10)						
	A		в	с	D	Е	F	G	н	1		
1	生徒番[-	組	氏名 -	性別	国語↓	算数 -	理科▼	社会 🗸	84 🖵		
6	55		1	福田靖男	男	60	58	82	90	290		
7	17		1	今井利治	男	74	38	72	66	250		
9	12		1	石川博	男	48	77	52	48	225		
		_						-				

続けて「組」から「1」のみを選択し「1 組の男」を抽出

• オートフィルタの解除

オートフィルタ機能を解除するのも簡単です。再度、「データ」タブの「フィルタ」ボタンを押せばオートフィル機能が解除されます。

SUBTOTAL との組み合わせ

抽出されたデータだけで合計値や平均値などを求めたいという場合がすくなくありま せん。

合計を求める一般的な「SUM 関数」を使ってしまうと、フィルタで非表示になった行の データも集計に含まれてしまいます。

「SUBTOTAL 関数」を使えば、フィルタで抽出されたデータのみで集計されます。

【便利知識】

オートフィルタ機能がアクティブな状態で「ホーム」タブや「数式」タブにある合計(Σ)ボ タンを押すと、「SUM 関数」ではなく「SUBTOTAL 関数」が設定されます。

B	BBR# ● □ 日 ち・ぐ・&・ = 2 注 + Book1 -											
771	ル ホーム	ሳ ሦን	挿入 岩	編 ページ	1-1791	数式 デ	- ク 校開	表示	♀ 実行したい作			
fx 開設 挿入		Kongenetic (1) Kon	日本の目的では、1000000000000000000000000000000000000	A 日付/思 2字列 日付/思 単作・・・・	Q 树 桃麻/行列	● 数学/三角 そ ・		 名前の 分前式で 分前式で 一 道沢前 定義された3 	定義			
co	COUNTIF * : X V fr =SUBTOTAL(9,E2:E10)											
1	A	В	С	D	E	F	G	н	1.1			
1	生徒響	租 💌	氏名。	住別。	国語↓	算数 🗸	理料↓	社会 🗸	8t 🖵			
-4	28	2	粂野俊夫	男	78	45	100	78	301			
5	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292			
6	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290			
7	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250			
9	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225			
11					=SUBTOT	AL(9, E2:E1	10)					
12					SUBTOT	AL(集計方法。	参照1,[参照	2],)				

「合計」ボタンで SUBTOTAL 関数が設定される

В) H P	• @ - & -	• = B.	ši =				Book1	- Exc
774	и. ж-ь	999	挿入 編	m≣ ≺->	1-179F	数式 デー	-9 校開	表示	♀ 実行したい	HT ME
fx 開設 挿入	; ∑ 0 ,7−1- ∰ SUM -	また 財	2 R 論理 ス ・ B 開設	A 日付/時 数作 5イブラリ	(如 (約) 検索/行列	日 数学/三角 そ		日本のの 気 取ってき 日 温沢和 定義された名	E義・ 5月- 品から作成 前	Э-# -€# Қн
111	-	1 ×	$\sqrt{-f_{\rm F}}$	-SUBTO	TAL(9,12:1)	10)				
1	A	в	с	D	E	F	G	н	1	
1	生徒番(組 🗸	氏名 -	住別」	国語・	算数 🗸	理科・	社会 🗸	11 -	
-4	28	2	粂野俊夫	男	78	45	100	78	301	
5	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292	
6	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290	
7	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250	
9	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225	
11					305	298	406	349	1358	
12										۳.

抽出されたデータのみを対象に合計値が算出される

連番を振る

ー般に、行に連番を振る時には、ドラッグなどで「連続した数字を入力する」か、 「ROW 関数」(例: =ROW()-1)を用いますが、オートフィル機能でデータを抽出した 場合には、非表示の行が飛び番になって、連続してくれません。

【便利知識】

「SUBTOTAL 関数」を使うと、オートフィルタ機能を働かせた場合でも崩れない連番を振ることができます。

例: A2のセル =SUBTOTAL(3,\$B\$1:\$B2)-1

A3のセル =SUBTOTAL(3,\$B\$1:\$B3)-1

A10のセル =SUBTOTAL(3,\$B\$1:\$B10)-1

SUBTOTAL 関数の最初の引数「3」は、データの個数(COUNTA)を求める、という 意味です。

A2は、B1とB2の間のデータの個数(2)から1を引きますので、結果は1となります。

同様に、A3の結果は2となります。

おわかりのように、最後の引数には「複合参照」で行番号が可変になっていますの で、A2のセルに入力したら、後はドラッグすれば良いのです。

SUBTOTAL はフィルタで非表示となる行は集計の対象になりませんので、飛び番が 生じません。

※よく、「=SUBTOTAL(3,\$B\$2:B2)の形で説明されている場合がありますが、これだと、フィルタを掛けた時に、最後の行に余分なデータが表示されてしまうおそれがあります。

n	1997 💽	0 B 5	• @ • \$ •	•= <u>R</u>	ži +				Book1	- Excel
774	<i>n π−L</i>	999	141. s	画 ページ	1-179h	数式 デ·	-9 KM	表示	♀ 実行したい	作業を入力してく
Î	*	953-99		11 · A /	× ==		計断通い	(全体を表示す	6.3	
800	10 🐴 1	в г ц -	🖽 • 🗠	· <u>A</u> ·] ž	• ==		日 セルを組ま	らして中央無え	- 🖫 - 9	6 > 12 41
990	118-15 is		フォント		6		10.00		6	De o
A2		: ×	$\sqrt{-f_{\rm F}}$	-SUBTO	TAL(3,\$B\$	1:\$B2)-1				
	A	в	с	D	Ε	F	G	н	1	J I
1	No.	生徒誓令	組 🗸	氏名 🗸	住別マ	国語・	算数 -	理科マ	社会マ	8+ 🖵
2	1	20	1	梅田孝子	女	95	89	90	98	372
3	2	56	2	藤田智子	女	90	82	95	92	359
4	3	28	2	全野使夫	男	78	45	100	78	301
5	4	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292
6	5	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290
7	6	17	1	今并利治	男	74	38	72	66	250
8	7	61	2	山本貴子	女	52	55	67	60	234
9	8	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225
10	9	57	1	软田裕子	女	48	60	50	40	198
11		92				590	584	708	639	2521

SUBTOTAL 関数を使って連番を振る

- 0) 🖬 🄊	- c) - Q -	•= <u>R</u> :	ši =				Book1	- Excel	
774	<i>∿</i> * -∆	999	#X 9	画 ページ	L-1797	BX 7-	-9 KM	表示	♀ 実行したい	作業を入力してく	
Î	× 2	133-97		11 - A A	A* = = ;	- %·-	部が通して	全体を表示す	6.3		
800	10 🧹 I	3 <i>I</i> <u>U</u> •	🖽 • 🔷	· <u>A</u> · <u>č</u> · = =			10 tubes	して中央無え - 😵 - 9		6 1 12 2	
9997	08-F G		フォント		6		83		6	₿.e	
A2		I X	√ fe	-SUBTO	TAL(3,\$B\$	(1:\$B2)-1					
	A	в	с	D	E	F	G	н	1	J	
1	No.	生徒番口	起 🖃	氏名 -	住別」。	国語 -	算数 -	理科・	社会 🗸	81 -	
-4	1	28	2	众野侠夫	男	78	45	100	78	301	
5	2	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292	
6	3	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290	
7	4	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250	
9	5	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225	
11						305	298	406	349	1358	

データが抽出された状態でも連番が崩れない